第２号様式（第７条関係）

**記入例（案）**

協働事業提案制度企画書

|  |  |
| --- | --- |
| 提案団体名 | むさしむらやま高齢者健康づくりの会 |
| 提案事業名 | 高齢者健康づくり推進事業 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の目的 | **何のためにこの事業を実施するのか。****課題や現状を踏まえて、事業の目的を記入してください。**少子高齢化が進む中で、豊かで充実した人生を送るには、心身ともに健康な期間である「健康寿命」を伸ばすことが大切である。高齢者を対象とした軽スポーツやレクリエーション等を実施し、体力の向上を目指すとともに、高齢者の地域での役割や人間関係を築き、新たな生きがいの発見や社会参画の促進につなげることを目的とする。 |
| 事業の効果 | **この事業を実施することにより、どのような効果や成果が期待できるのか記入してください。数値目標等がある場合は、それも記入してください。**定期的に体を動かすことで、筋力の維持や体力の向上など、身体的な健康づくりが期待できる。また、高齢者が集まる機会を設け、地域の中での居場所が出来ることで孤立を防ぎ、心身ともにいきいきと暮らせる環境が整備される。 |
| 事業の内容 | **いつ、どこで、誰を対象に、どんなことをやるのか、この事業の内容を分かりやすく記入してください。**市内の地区会館（全５か所）で、地域の高齢者を対象に軽スポーツやレクリエーションの体験教室を実施する。１か月に一度、いずれかの地区会館で実施するものとして、各地区会館で年間２～３回程度の実施を予定する。 |
| 役割分担 | 団体 | **この事業を実施する上で、提案団体と市がそれぞれ担う役割を記入してください。**・事業の企画、立案、運営・指導者（講師）の手配、調整・広報用チラシ等の作成　など |
| 市 | ・事業の企画、立案、運営に関する助言・会場の確保・備品の貸出・市報、ホームページ、チラシ配布等による広報・他課との調整　など |
| 協働事業終了後の予定 | **協働事業期間が終了したあと、この事業をどのように継続していくのか、どのように展開していくのかを記入してください。**軽スポーツ教室、レクリエーション教室は参加料を徴収して実施することとして運営費用に充てるほか、活動に賛同してくれる人や、教室参加者を会員として、会費の徴収により活動費用を確保する。 |

* **できるだけ分かりやすく、具体的かつ簡潔に記載してください。ただし、２ページ以内で作成してください。**